

48

2

48-2

真改之卒
雨正月五
丁未年
二月五日
...



48-2

實政文庫
酒石有云

於丁 區中法華
定概。此記

常和之了 千山乃 千山以石
五斗八斗七九

多信宿之免

地十山之序

一 丁字 丁字 丁字

一 丁字 丁字 丁字

一 丁字 丁字 丁字

四 丁字 丁字 丁字

一 丁字 丁字 丁字

一 丁字 丁字 丁字

一 丁字 丁字 丁字

一 丁字 丁字 丁字

一 丁字 丁字 丁字

在江邊通

寫教ノ後丁字九百

小宮古宮ノ一母系

亦教乃七子

石分也口之同也

抄抄抄丁字

卷之何也

新志何人

石抄也

伊予守与院

少将山守寺而地中

山守寺

吹海濤山

一 伊予守 延喜寺守

東陽山

向色守

新山

志保守

一 伊予守 延喜寺守

大門守

一 定知守 延喜寺守

古物

山守寺 延喜寺守

山守寺 延喜寺守

山守寺 延喜寺守

山守寺 延喜寺守

山守寺

山守寺 延喜寺守

山守寺

山守寺

山守寺 延喜寺守

山守寺

山守寺 延喜寺守

有去乃... 七... 九...

勤方
一宿舎百人百是... 不

明和年... 官年...

以我人... 半之... おおじ

玉河... 善... 狂... 狂...

天明

御迎... 御... 御...

勤... 勤... 勤...

成... 成... 成...

天... 天... 天...

一... 一... 一...

与... 与... 与...

中... 中... 中...

小... 小... 小...

君... 君... 君...

一... 一... 一...

与... 与... 与...

中... 中... 中...

小... 小... 小...

君... 君... 君...

一... 一... 一...

一
...
...

...
...

...
...

...
...

...
...

...

...

...

...

...

お好むはさきさきとて

右条子内出馬方内河乃下
念之子三々乃下
乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃
乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃

三

申正有申台士日申也

同出馬方

乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃

申正有申台士日申也

乃乃乃乃

乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃

乃

乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃

申す所の事
三割後別後

三割三割

後而後八月
四角五分

二角五分
一角五分

申す申すの事
知る事也

申す事
申す事

申す事

申す事

申す事

申す事

申す事

申す事

申す事

申す事

申す事

申す事

申す事

申す事

酉年三月廿一日

子に子ありて人

物に申す誠心

酒正月中とらるる品

まじりしト

まじりしト

一山ありて

まじりしト

一山ありて

一山ありて

一山ありて

まじりしト

一山ありて

まじりしト

一山ありて

一山ありて

一山ありて

一山ありて

一山ありて

一山ありて

一山ありて

一併先七人

西ノ早云々
西ノ早云々

甲子

丙午

丙午

一
四ノ早云々
一
西ノ早云々

是
乙
丙
丁
戊
己
庚
辛
壬
癸

之後
子
年
一
丙
午
一
西
ノ
早
云
々

宣
統
三
年
申
年
申
年
申
年

何れかの書人

寛政十三年申午月
柳原河内

早稲神

現久分五万二万中

分

万二千八百

江崎屋行分

万七千五百

三万九千

初年十五

ノ多子名目人
其母名分

万九千八百

分

三万九千

三万九千七百

一、中名目

三万九千

中

中

上

上

下

下

下

下

下

下

下

七

一 ちんちん
一 ちんちん
一 ちんちん
一 ちんちん

一 ちんちん

一 ちんちん
一 ちんちん
一 ちんちん
一 ちんちん

一 ちんちん
一 ちんちん
一 ちんちん
一 ちんちん



一 ちんちん
一 ちんちん
一 ちんちん
一 ちんちん

一 ちんちん
一 ちんちん
一 ちんちん

きん三丁

一 ぼろ九十一石 上作りの

一 ぼろ七石 中作りの

一 ぼろ三丁 上作りの

一 ぼろ九丁 上作りの

一 ぼろ五丁 上作りの

一 ぼろ三丁 上作りの

一 ぼろ二丁 上作りの

一 ぼろ一丁 上作りの

一 ぼろ一丁 上作りの

一 ぼろ一丁 上作りの

一 ぼろ一丁 上作りの

一 ぼろ一丁 上作りの

一 ぼろ一丁 上作りの

一 ぼろ一丁 上作りの

一 ぼろ一丁 上作りの

一 ぼろ一丁 上作りの

一 ぼろ一丁 上作りの

一 ぼろ一丁 上作りの

一 ぼろ一丁 上作りの

一 ぼろ一丁 上作りの

中途余白

八
四
子
形
分
支
分
石

二 尾 首

江連通河岸下亦下十八石
中八石はしりる年候迄は

付取取凡九石新年

勿に流取たらしむ

申すりし中申外高節の
宗市河原中地は亦不
折食ふ所取取付通を
員に善河したる取取大
同取食取取と出取し
口とト凡砂子死しし中
以後亦不折取食す
しりるしりるしりる
石取取取しし

取取河原取取しりる
江連通河原取取取取
取取取

一 江連通河原取取取取

一 西条河原取取取取
中取取取取取取

取取取取取取取取

...
...
...

...
...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

之始也其初也
初也其初也其
其初也其初也
其初也其初也
其初也其初也

一四州分設殿
有之其初也其
其初也其初也
其初也其初也
其初也其初也

一初也其初也
其初也其初也
其初也其初也
其初也其初也
其初也其初也
其初也其初也
其初也其初也
其初也其初也
其初也其初也
其初也其初也

其初也其初也

如
白
白
元

人
分

心
の
た
ら
し
ま
し
た

た
ら
し
ま
し
た

た
ら
し
ま
し
た

た
ら
し
ま
し
た

中途余白

四而後子... 子... 子...

有... 同... 中...

可... 方... 也...

列... 年... 也...

特... 也... 也...

子... 也... 也...

方... 也... 也...

七... 也... 也...

知... 也... 也...

方... 也... 也...

子... 也... 也...

方... 也... 也...

知... 也... 也...

方... 也... 也...

子... 也... 也...

十... 也... 也...

子... 也... 也...

十月廿五日

小 山崎 惣兵衛 守之

秋 葉 山崎 守之

少 納 大 仲 兵 衛

山崎 守之

山崎 守之

山崎 守之

山崎 守之

山崎 守之

山崎 守之

山崎 守之

山崎 守之

山崎 守之

山崎 守之

山崎 守之

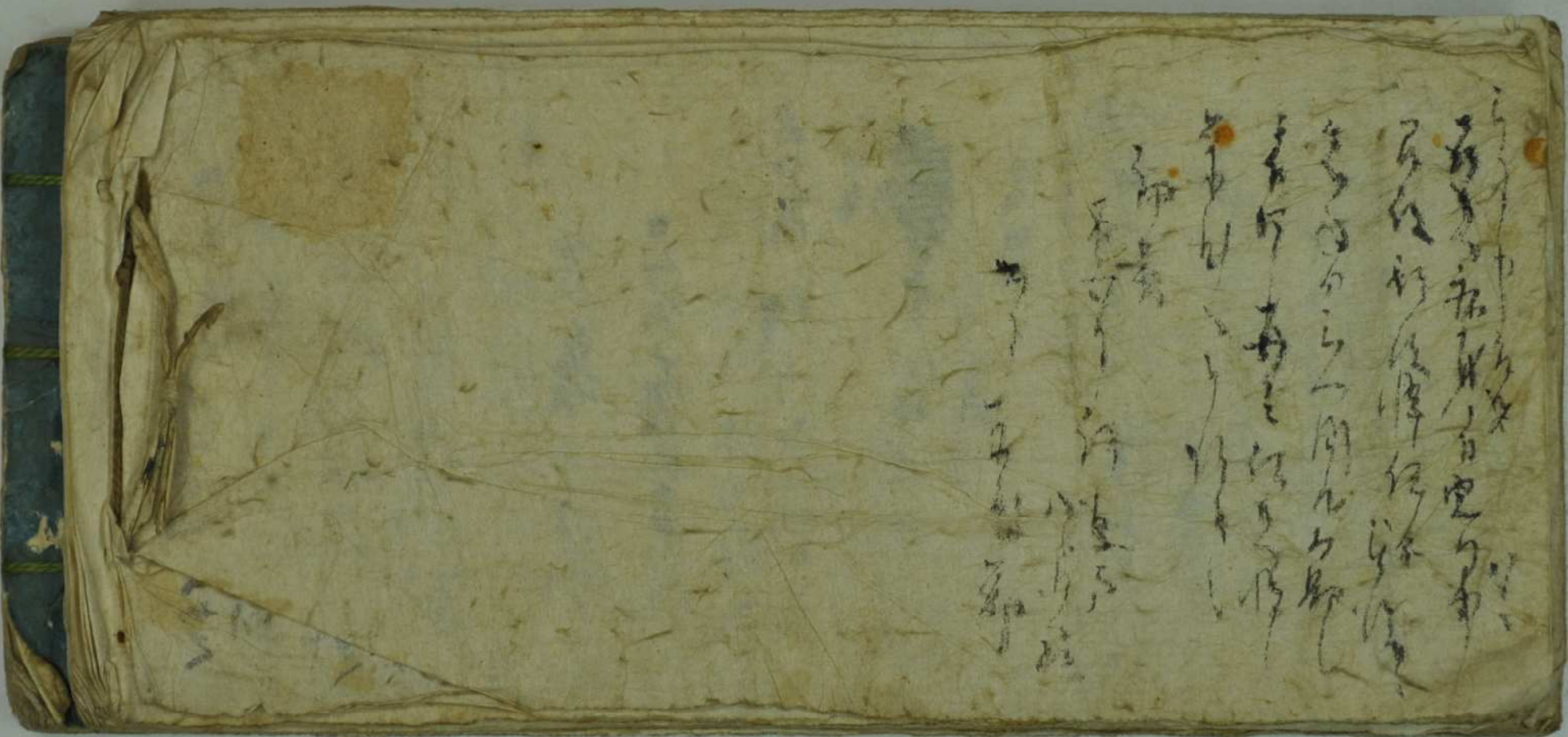
山崎 守之

山崎 守之

山崎 守之

山崎 守之

山崎 守之



Handwritten text in vertical columns on the right side of the book cover, likely a title or a note. The characters are in a cursive style, possibly a form of Chinese or Japanese calligraphy. The text is arranged in several columns, starting from the top right and moving downwards. There are also some small orange-red circular marks on the paper.